

第50回中国・四国地区ジュニアリーダー研修会 ふりかえり 1

今回の中国・四国地区ジュニアリーダー研修会（以下 中四）は自発的に行動できたと思います。前回の中四ではあまり積極的に動けていなかったのですが、その反省を生かして「よかった」と言えるように、今回の研修会に臨みました。今回の中四で一番印象に残っている活動は2日目のコース別プログラムです。私はコース A の野外炊事・生活のプログラムに参加しました。主な内容は、野外炊事の前に講義や説明を受けて、班員にやり方（作る・使う・片づける方法等）を指導しながら、野外炊事をするというものでした。

私は今回、班長かつ班の中で唯一のコース A 選択者だったので、うまくできるかどうか、初日から不安でした。しかし、私の至らない説明でも班員みんなが率先してやってくれたり、班で協力しながらできたので、とても美味しいカレーを作ることができました。食器洗いの際は時間が許す限り、班員の子たちが協力してくれました。B,C コースの人が移動したあとは、育成者の方々が一緒に片付けをしてくださいました。コース A の実践というかたちで、野外炊事を行いました。人への感謝の気持ちを強く大きく感じました。また、やり方などを説明する時に、うまく相手に伝わらず、難しさも感じました。ですが、野外炊事のプログラムを全て終えたあとの達成感は体から力が抜けてしまうくらい、ものすごいパワーを感じました。コース A だったからこそ感じられた特別なものだと思っています。

今回の中四では、普段では経験できないことを体験でき、たくさんのテイクアウトとたくさんの仲間に出会いました。香川のシニアリーダー達の対応力やリーダー性のすごさを目で見て、レクや活動を通して感じる事ができ、とても良かったです。自分の残りのジュニア期間の中でたくさん学び、成長して、リーダーとして積極的に行動でき、見守れる存在になりたいです。そして、4年後に山口県で開催する中四の研修会で、参加者の活動や育成者の運営が充実することに少しでも貢献できるようなシニアリーダーとして活躍したいです。（高3）

